

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
保育内容・音楽表現 I	演習	1	朝野 典子・井本 英子・中西 京子・松井 萌

【授業のテーマ及び到達目標】

①「幼稚園教育要領」、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の領域「表現」の内容とねらいを理解する。②幼稚園の音楽活動でよく使われる曲の季節・分野等理解する。③ 歌唱、弾き歌い、伴奏付け、打楽器の奏法、ボディ・パーカッション、合奏指導等の技能を修得する。①②で学んだことを③での技能をいかせて実践できるようにする。

【授業の概要】

「幼稚園教育要領」、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の領域「表現」の内容とねらいを理解し、その活動の重要性を学ぶ。季節や分野等理解して実践できるように教材研究・演奏を通じて楽曲指導に必要な力を身につける。 担当者別にグループに分かれて、個人レッスン及びグループレッスンを行い、下記の内容を毎時間総合的に学ぶ。曲目は、実技進度に応じて選曲する。

【全体の授業計画・内容】

1. 春休み課題テスト、ガイダンス、授業方針の説明
2. 『幼稚園教育要領』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』の領域「表現」について
3. 歌唱（季節の歌・生活の歌・行事の歌・その他の歌）
4. 弾き歌い（季節の歌・生活の歌・行事の歌・その他の歌）
5. 歌あそび・手あそび
6. ボディー・パーカッション
7. コードネームとコード奏
8. 初見演奏・初見視唱
9. 打楽器合奏1（奏法）
10. 打楽器合奏2（いろいろな打楽器）
11. 打楽器合奏3（鍵盤打楽器）
12. 打楽器合奏4（ミュージックベル）
13. 動きと表現1（身体表現活動のための伴奏法）
14. 動きと表現2（身体表現活動のための変奏法）
15. 試験と振り返り

【準備学習の内容】

予習のあり方：課題曲を事前に練習しておくこと。

学習のあり方：意欲的、積極的に取り組むこと。

復習のあり方：習得した技術・技能を向上させるために復習すること。

【成績評価】 学習意欲及び授業内での習熟度（60%）、授業内試験（40%）

【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】

小テストやレポートには適宜コメントを記入或いは説明・指導をして返却する。

【テキスト】

渡辺厚美・岡崎裕美（編者）『コンパクト版保育内容 音楽表現』一藝社

【参考文献】

『幼稚園教育要領』、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』その他授業内で紹介する。